



平成30年11月14日
日本都市センター会館6階

地域社会を運営するための人材確保と
人づくりのあり方に関する研究会

八戸市の地域コミュニティ振興への取組

八戸市長 小林 眞

八戸市の概況

八戸市の人口・経済・交通ネットワーク

- 八戸市は、人口約23万人、青森県南東部に位置する県内第二の都市である。

【青森県第2位】○人口：23万1,257人（H27国勢調査確定値）

- 八戸市は、日本有数の水揚げを誇る水産都市であるとともに、北日本随一の工業都市である。また、県内最多の商圏人口を擁し、岩手県北も含めた広域商業を担っている。

【全 国第7位】○水揚げ数量：99,972トン(H29)

【全 国第9位】○水揚げ金額：199億9千万円(H29)

【北東北第1位】○製造品出荷額等：5,381億円(H28)

【青森県第2位】○年間商品販売額：7,510億円(H28)

- 東北新幹線や東北縦貫自動車道八戸線等の高速道路網、八戸港（重要港湾）、三沢空港、本州と北海道を結ぶフェリー等、北東北における陸・海・空の交通結節点となっている。

- また、市内を通る高速道路網には、5つのインターチェンジが整備されている。

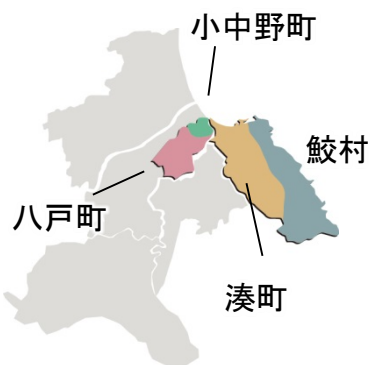
【北東北第2位】○八戸港コンテナ取扱量：56,429TEU（H29）



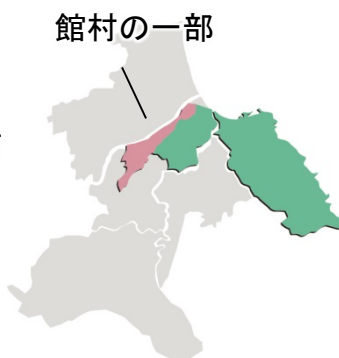
市域の変遷

☆市制を施行

昭和4年5月



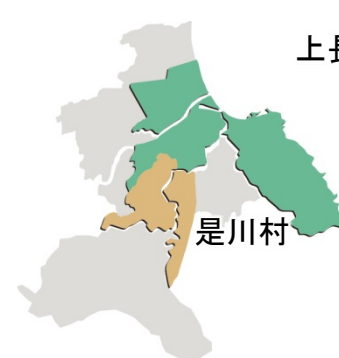
昭和15年1月



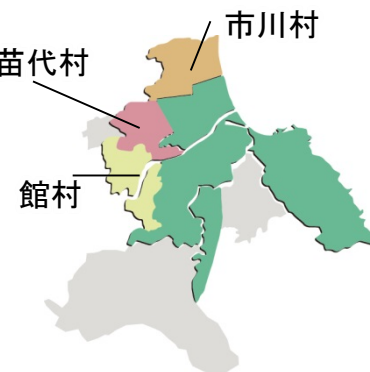
昭和17年4月



昭和29年12月



昭和30年4月



昭和30年10月



昭和33年9月



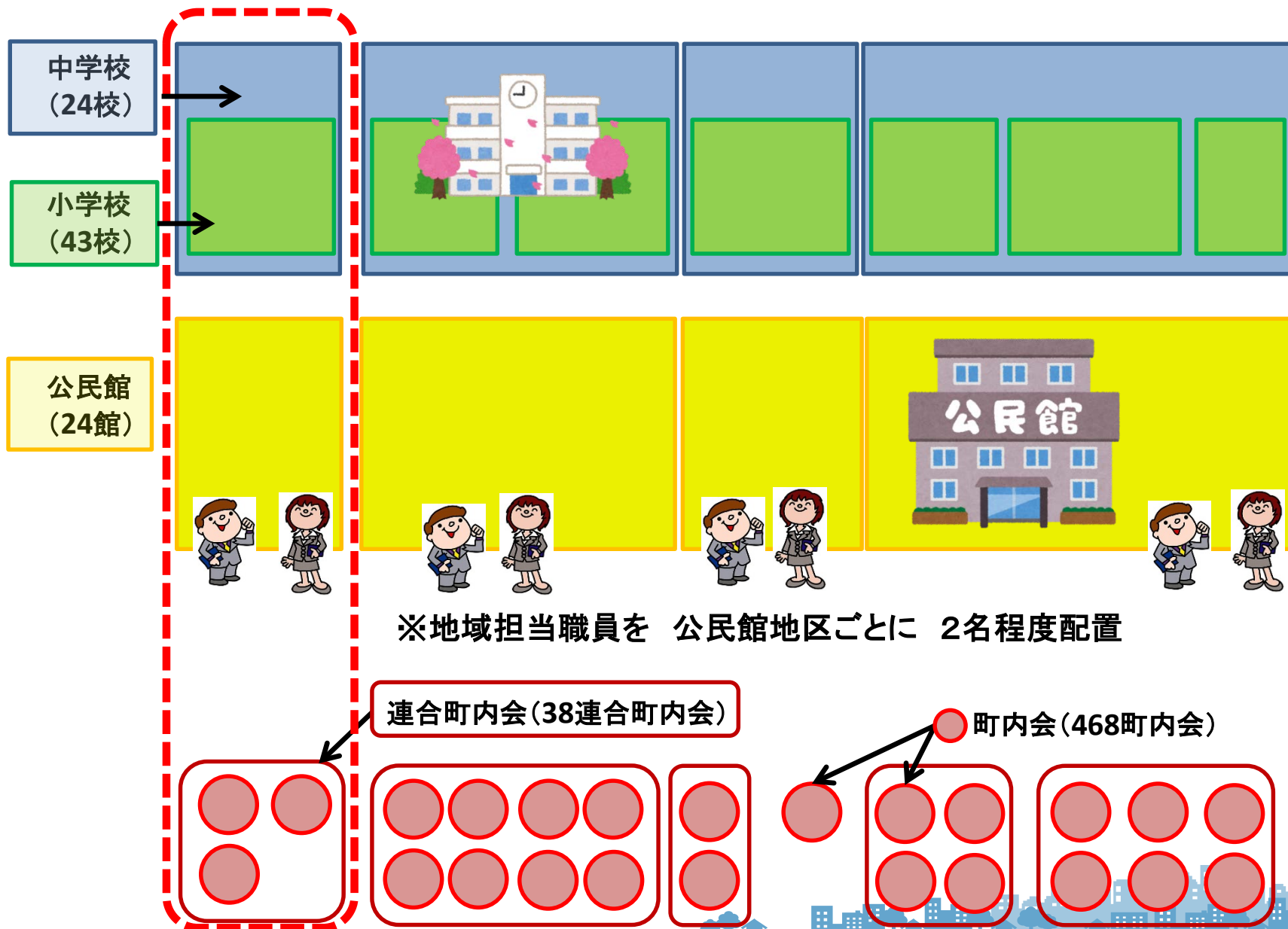
平成17年3月



現在



八戸市のコミュニティ構成単位



八戸市が目指すのは…



八戸市が目指すまちづくり

市民が主役のまちづくり

市民と行政がそれぞれの立場を尊重しながら、適切な役割分担のもとに協力してまちづくりに取り組む、「**協働のまちづくり**」を推進

住みよい地域づくり



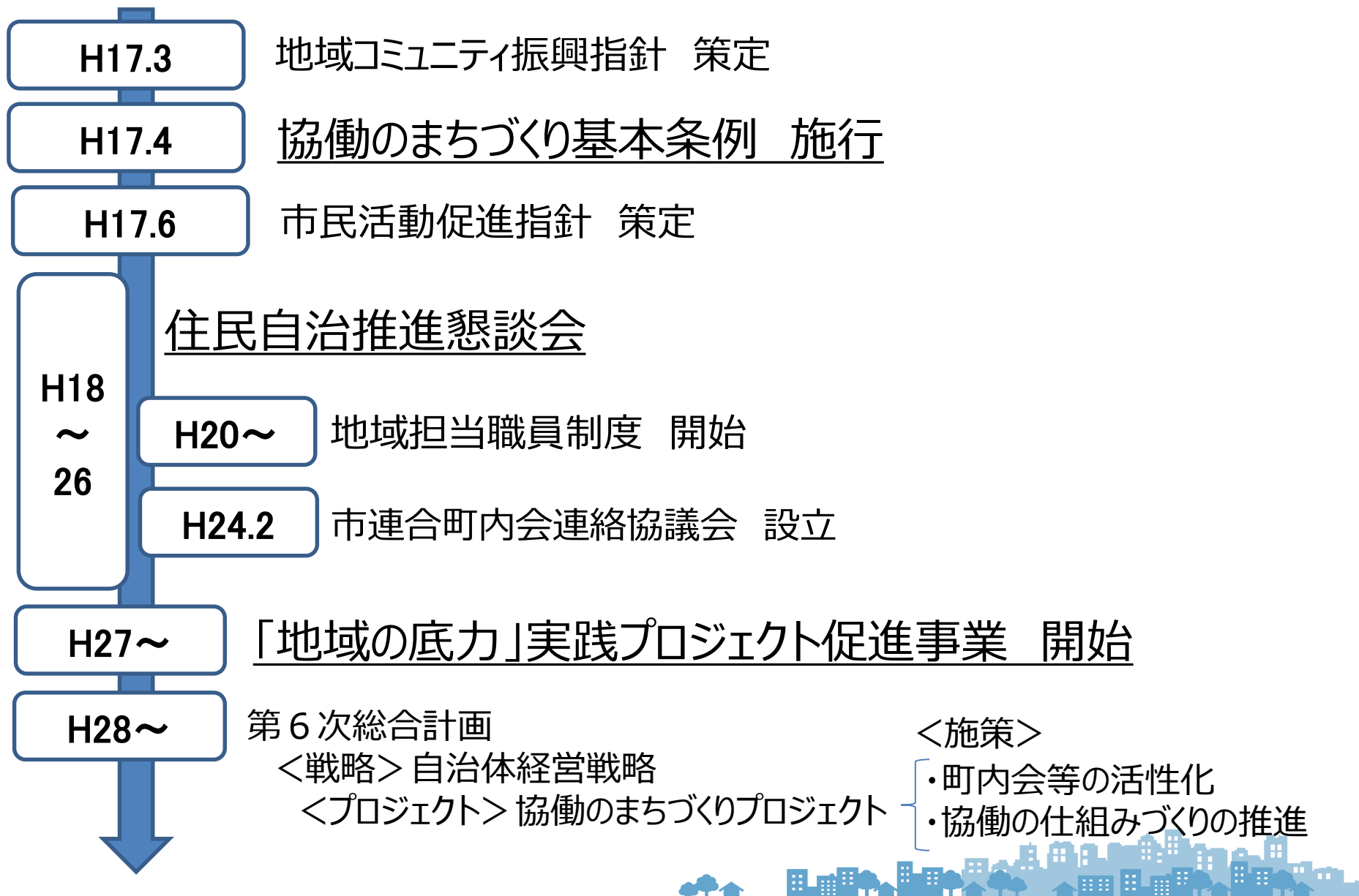
**地域コミュニティの
役割が重要**

町内会の基盤強化と活性化を重点施策の一つとして位置づけ





協働のまちづくりへの歩み

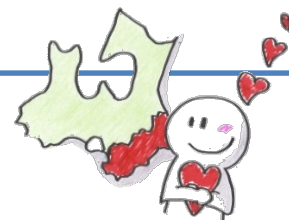


第6次八戸市総合計画において、

自治体経営戦略の中に、

協働のまちづくりプロジェクトを位置づけて
重点的に取組んでいる。

協働のまちづくりプロジェクト…展開する施策



<施策> 町内会等の活性化

- ・八戸市連合町内会連絡協議会連携事業
- ・「地域の底力」実践プロジェクト促進事業

<施策> 協働の仕組みづくりの推進

- ・協働のまちづくり研修会
- ・「元気な八戸づくり」市民奨励金制度
- ・学生まちづくり助成金制度
- ・高校生地域づくり実践プロジェクト
- ・まちづくりインターン助成金
- ・ハチカフェ オフサイトミーティング
- ・住民活動保険

・地域担当職員制度



理念の普及

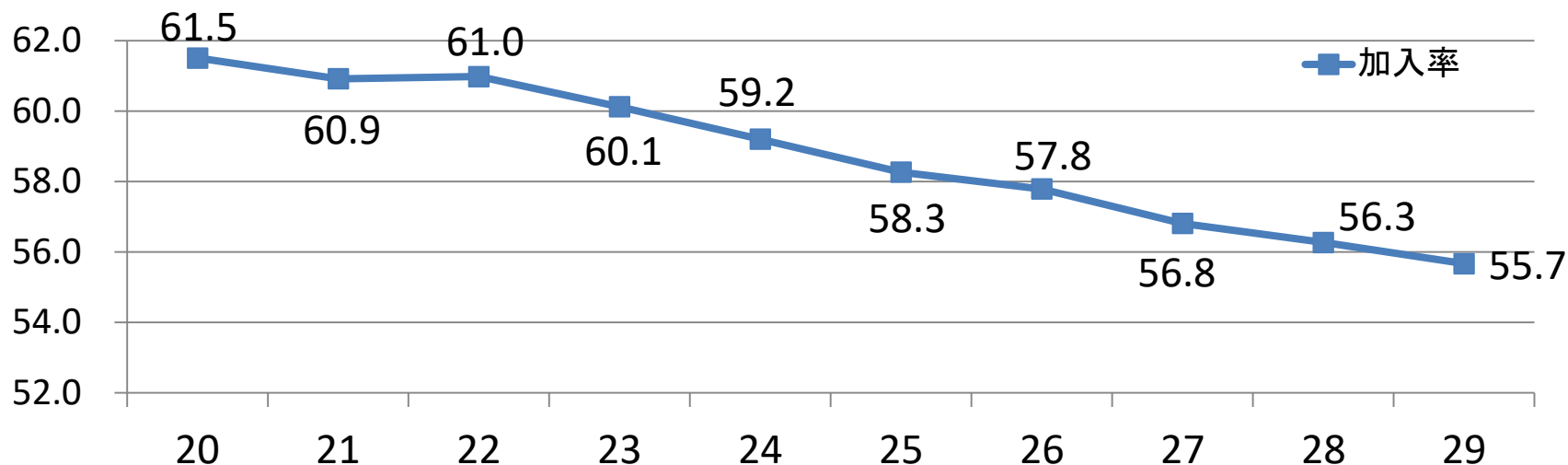
多様な主体による
活動促進

安心して活動
できる環境構築



しかし、

八戸市の町内会の現状



八戸市の人口・世帯数(人) ※外国人世帯を含む(H27～)

H		20(a)	21	22	23	24	25	26	27	28	29(b)	b/a
人口	A	245,128	243,682	241,928	240,789	239,630	238,481	237,163	235,589	234,850	233,070	95.1%
世帯数	B	101,128	101,705	101,957	102,864	103,733	104,602	105,260	106,410	106,985	107,604	106.4%
加入世帯数	C	62,201	61,956	62,170	61,844	61,410	60,945	60,827	60,448	60,199	59,900	96.3%
C/A		25.4%	25.4%	25.7%	25.7%	25.6%	25.6%	25.6%	25.7%	25.6%	25.7%	

※対人口比では、ほぼ横ばい

では、具体的にご紹介

八戸市連合町内会連絡協議会との連携

八戸市連合町内会連絡協議会（平成24年2月14日設立：全連合町内会長で構成）

市内全地区連合町内会相互の連携を密にし、連合町内会及び町内会の活性化を図り、もって明るく住みよい地域づくりに寄与する。

1 町内会加入促進事業

- 加入促進月間(9月)の取組：街頭キャンペーン
- 多様な主体との連携
集合住宅不動産関係団体（集合住宅加入促進）
八戸市 I T・テレマーケティング未来創造協議会
（若者が参加しやすい町内会運営）



2 組織強化事業

- 担い手発掘・人材育成
地域コミュニティ人材育成アカデミー、地域リーダー応援講座



3 普及・啓発事業

町内会 8 8 （パチパチ）ムービー など

八戸市連合町内会連絡協議会との連携



地域コミュニティ人材育成アカデミー（H28年度～）



【対象者】 町内会等地域の担い手候補者 30名程度

【内 容】 町内会運営のノウハウを学ぶ講座

H30年度

第1回	町内会運営の基礎知識 ～運営の基本と心得～
第2回	魅力ある町内会・活動の活性化 ～地域コミュニティ活性化のヒント～
第3回	企画PR実務 ～人が集まる企画・チラシの作り方～
第4回	町内会運営実務事例紹介



八戸市連合町内会連絡協議会との連携



“パチパチ”
町内会 88 MOVIE
Part 2!

出逢うたび
人も、地域も、好きになる
パチパチ
町内会 88 秒ストーリー

公開中!

【お問合せ】 市民連携推進課 Tel:43-9182

八戸市

町内会 88 ムービー



住民自治推進懇談会（H18～26）

- 【対象】
- ・公民館地区（市内24地区）
 - ・9年間で各地区を5巡

行政 主導

H18年度 ⇒ 協働のまちづくりの理念の普及・啓発と意見交換

H19～20年度 ⇒ 地域を知るための手段として地域カルテを活用

地域 主体

H21～22年度 ⇒ 地域力を自己評価する地域力バランスシートを作成

H23～24年度 ⇒ 地域の課題にあわせてテーマを絞っての話し合い

H25～26年度 ⇒ 新たな地域カルテを作成し、現状を再認識

- 【成果】
- ・協働の理念の普及
 - ・地域づくりへの意識の醸成
 - ・地域課題等の明確化

- 【課題】
- ・参加者の固定化
 - ・懇談会后、活動実施につながらない



「地域の底力」実践プロジェクト促進事業（H27～）

これまでの住民自治推進懇談会（H18～H26実施）から、
公募制による「活動実践型」の会議へ移行

【対象】・連合町内会（複数での応募可）

【概要】・連合町内会が中心となり、多様な団体と連携し、課題解決や地域
活性化に主体的に取り組む活動を支援

地域の資源を
活かしたい！

防災体制を
強化したい！

それなら得意な
人材がいるよ！

皆が健康で
明るいまちに
したい！

文化伝統をPR
したい！



「地域の底力」実践プロジェクト促進事業（H27～）

事業の流れ（2カ年事業）

1
年
目

① 「地域の底力」結集会議

市長を交え、町内会や地域の関係者の間で、プロジェクトの方向性を共有



② プロジェクトチームの結成・検討

地域の関係者や地域担当職員などで組織するプロジェクトチームを結成し、検討



2
年
目

③ プロジェクトの実施

市は「地域の底力」プロジェクト補助金により、地域が発案したプロジェクトを支援



【旭ヶ丘地域】「旭ヶ丘まつり」の再興と高齢者の交流の場創出

「旭ヶ丘まつり」の再興により、地域の活性化につなげ、元気で明るい旭ヶ丘の実現を目指す。また、まつりの再興を通して、高齢者の交流の場を創出することで、生きがいづくりの促進と明るく住みよい地域をつくる。



- ステージショーの復活
 - ・軽量小型ステージ購入による作業負担の軽減
 - ・まつり進行の中心とし賑わい創出



- 子どもみこしの復活
 - ・PTAの協力による修復
 - ・学校と連携「地域交流の日」とし全校生徒が参加



- 七夕飾りコンテスト
 - ・町内会対抗とすることで結束力が強化
 - ・作業を通じた交流促進



【島守地域】のこすべあ島守弁

「島守弁ミニ事典」を作成し、子どもたちに「島守弁」や島守の歴史や風土、昔話などを伝えることで、子どもたちの郷土愛や地域に対する誇りを育む。また、取組を通して、島守のことを他地域にPRし、地域の活性化を図る。



●島守弁ミニ事典

- ・約1800語収録に加え歴史、伝説なども掲載
- ・音声等を記録したDVDを付属



●島守弁に触れる会

- ・島守弁による昔話の読み聞かせ
- ・島守の歴史講座



●広報「しまもり」発行

- ・プロジェクト内容周知
- ・島守弁普及啓発



住民の力が作りあげるまつり

ふるさと大館「新田城まつり」（平成17年度開始）
根城南部家・新田家遠野所替えの出立行列を再現し、地区住民が一から作り上げたまつりで、今年度で14回目を迎えた。

アトラクション

新井田小・大館中
合同吹奏楽部

重地大神楽

大中よさこい

向陵高校
千葉学園ハドン部

新井田虎舞組

婦人踊り

小柴社中&小坂会

平成30年
9月30日
10時～14時

新井田公園（テクノルアイスパーク八戸）

第十四回
にいだじょう
ふるさと大館

新田城まつり

出立行列

主催 新田城まつり運営委員会
後援 八戸市教育委員会・八戸市文化協会
（公社）八戸観光コンベンション協会
お問合せ 大館公民館
電話 0178-25-3331

地区民参画によるまちづくり

- ・人材を活かす
まつりの企画、準備、実施まで、住民が
各々の得意分野等で参画
- ・組織体制の確立、多様な主体との連携
新田城まつり運営委員会、大館地区
自治振興会、連合町内会、連合婦人会
小・中学校等

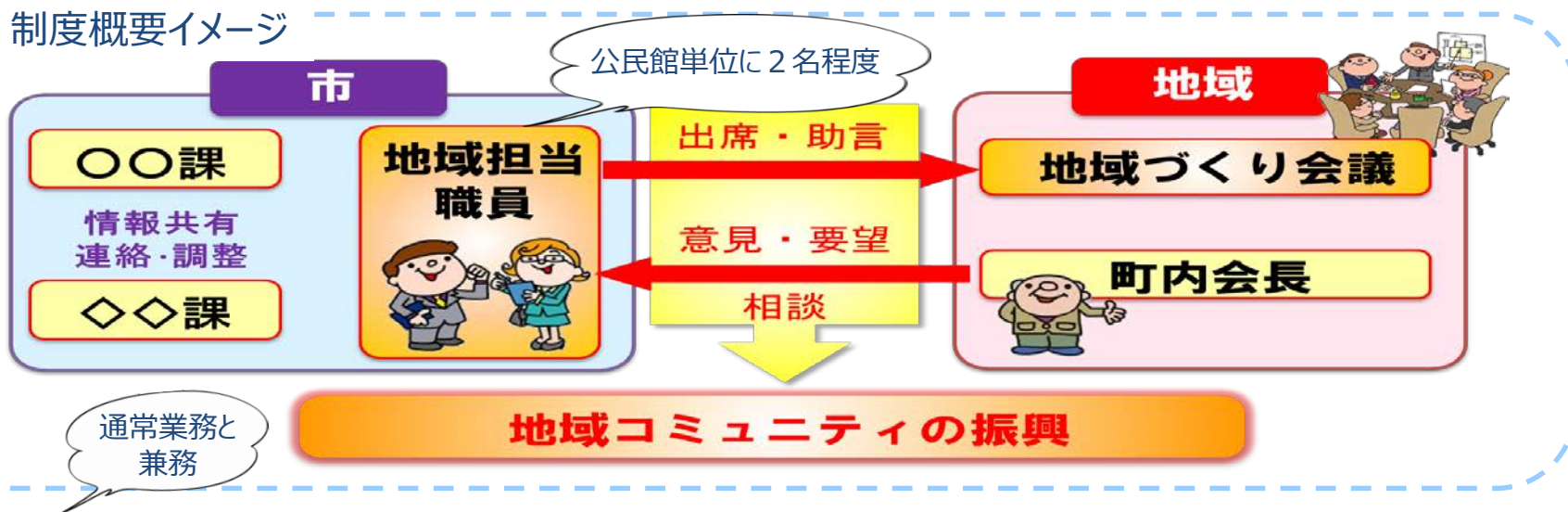
岩手県遠野市との文化交流

所替えとなった遠野市と、互いのまつりを
通じて交流を図っている。
「遠野さくらまつり」（南部氏遠野入部行列）

地域担当職員制度 (H20年度～)

市民と行政の協働のまちづくりを推進するため、地域コミュニティと行政が協力し合い、市民の自主的な地域づくり活動の促進及び市の広聴窓口の充実を図る。

制度概要イメージ



辞令交付式



研 修 会



連絡会 (市長への報告等)



協働のまちづくり研修会（市民向け）（H15年度～）

協働のまちづくりの普及・啓発を図り、市民の協働のまちづくりへの積極的な参加・参画を促進することを目的とし、市民を対象とした研修会を開催する。

体験型ファシリテーター養成講座

〈第三種郵便物認可〉 デーリー東北 2018年（平成30年）10月2日（火曜日） (16)

Come on! ワールドカフェ!

活躍する若者 気楽にまじめな話をしよう!

ワールドカフェって何? ワールドカフェは、メンバーの組み合わせをえながら4～5人のグループで決められたテーマについて話し合うワークショップ。テーブルを移動する様子が世界旅行のようであること、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で行われることが名前の由来です。

7月27日（金）に「はっち」で開催された「体験型ファシリテーター養成講座」では、およそ50名の参加者がワールドカフェを体験し、話し合いを促進する「ファシリテーター」について学びました。当日の様様をご紹介します。

まずは…

簡単な自己紹介の後、「カフェエチケット」と呼ばれる話し合いのルールを共有。今回は高校生も多く参加していたので大人たちが気をつけることも確認しました。

START

海がきれい
食べ物が美味しい
遊ぶ場所が欲しい
緑に囲まれた街
高校生が行きたいと思う場所が少ない
自由で飲食OK
なまりや自然など「田舎らしさ」を残していく
良薬と山をつなぐ
緑屋で歩けるくらいきれいな街づくり
きれいな水質環境が実現したら
お年寄りが楽にならない町
20年後、どんな八戸市で暮らしていたい?

未来の八戸のために…

ワールドカフェは「討論」ではなく「対話」。決めつけや断定は禁物です。「相手のありのままの言葉を認め許し、関心や共感を持ちながら聴く」という対話の基本を理解し、意識することが大切です。

仕事の会議などに活かそう。次回もまた参加したいです。
リラックスして会話が楽しめました。

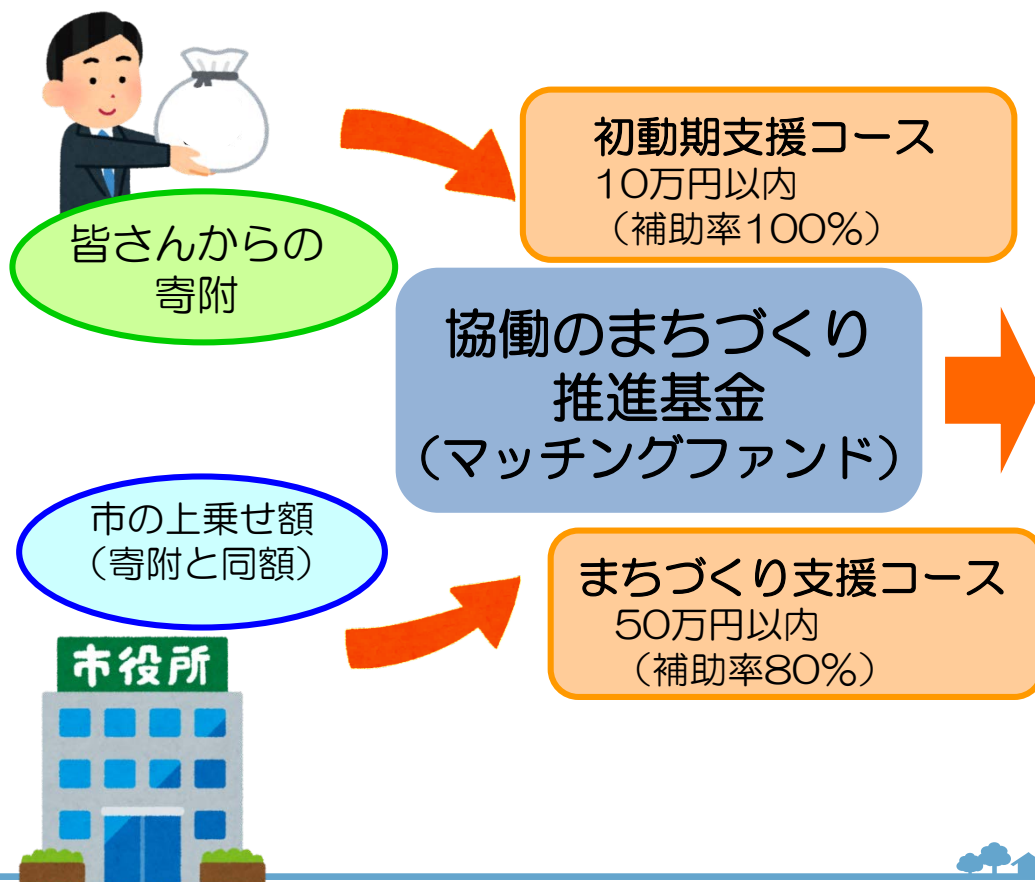
【講師】
青森中央学院大学
准教授 佐藤 淳



「元気な八戸づくり」市民奨励金制度（H18年度～）

市民活動や地域コミュニティ活動など、市民の自主的な公益性のあるまちづくり活動を促進し、協働による市民主体のまちづくりを推進するため、市民活動団体や地域コミュニティ活動団体等に奨励金を交付する。

「元気な八戸づくり」市民奨励金



＜事例＞



団体名：湊高台地区子ども会育成連合会
子どもみこしの制作など夏祭りの活性化

学生まちづくり助成金制度（H23年度～）

学生の特性（柔軟な発想・行動力など）を活かした地域振興や地域貢献に関する活動を促進することにより、地域の活性化を図るとともに、次代を担う学生の社会参加への意識の醸成を図る。

学生の力を
八戸圏域に！

学生まちづくり助成金

八戸圏域連携中枢都市圏で
活動

行動力！

New
Project
t!

地域振興・
地域貢献！

柔軟な発想！

助成金

貢献度が特に高い
事業には、
八戸市長賞を授与！

上限20万円支援
+4万円（複数市町村で実施の場合）



高校生地域づくり実践プロジェクト(H29年度～)



高校生×地域連携交流会

活躍してる大人の話聞いてみよう！

このまちのいいところや未来予想をしゃべってみよう！きいてみよう！

高校生×地域連携交流会

高校生も大人も学生も一緒に！

ワールドカフェ

地域に飛び出せ高校生!!

～若者が活躍する八戸圏域を目指して～

第2弾

参加
無料

日時

平成30年11月4日(日)
14:00～17:00(開場13:30)

場所

八戸ポータルミュージアム
はっち1階 シアター1

対象

高校生以上のどなたでもご参加いただけます。

※電話・FAX・メール等によりお申込みください。詳細は裏面をご覧ください。

参加者募集!!

高校生 20名
一般 20名程度

申込期限

10月26日(金)

ゲストスピーカー



八戸学院地域連携研究センター 教授
株式会社 八戸学院グループ 代表取締役
大谷 真樹さん

フィリピンの中高一貫校開設などグローバルな人材育成を推進

地元と海外をつなぐビジネスに取り組む



有限会社 静岡屋 営業部・海外事業部 部長
国際ビジネスコーディネーター 貿易アドバイザー
小清水 貴子さん



JXエスエヌサービス株式会社
代表取締役社長
松田 浩二さん

八戸ワイン産業
創出プロジェクトメンバー

高等学校地域活動促進事業助成金



上限20万円支援

八戸高等支援学校
(H30)
／校内カフェやワーク
ショップの開催



内容

- 第1部 ゲストスピーカーからの話題提供
「わたしたちが住むまちの魅力」
- 第2部 ゲストスピーカーを交えてのワールドカフェ

まちづくりインターン助成金(H29年度～)

学生・高校生が八戸圏域内の市民活動団体や地域コミュニティ活動団体による公益性のあるまちづくり活動に参加することを支援・促進することにより、社会参加のきっかけをつくるとともに、地域における若い力の浸透を図る。

まちづくりインターン助成金



学生・高校生
1人につき500円



放課後学習支援



外来種の駆除



読み聞かせボランティア

＜対象事業＞

公益性のあるまちづくり活動のうち、学生や高校生がボランティアスタッフとして参加するもの



中田面木町内会
／町内の清掃およびゴミの
収集（八戸高専の生徒
も参加）

ハチカフェ オフサイトミーティング(H30年度～)

若者や女性の地元への愛着心の醸成やまちづくりへの参画を促進するとともに、八戸市の将来の担い手となる人材育成及び発掘につなげる。

トーキングカフェ×ハチカフェ オフサイトミーティング 「気楽にまじめな話をしよう！」

○第1部 市長とゲストスピーカーからの話題提供



○第2部 ワールドカフェ「このマチで夢をかなえる」



気楽に

まじめな話をしよう！

こんなふうにいる方、ぜひ、ご参加ください！

おしゃべりを
楽しみたい！

いろいろな人と
交流したい！

新しいことに
踏み出す勇気が
ほしい！

みんなでマチの
将来や夢を
共有したい！

一緒に行動する
仲間がほしい！

参加者募集中!!
事前申込みが必要です。
電話・メールでお申し込みください。

第1部 ゲストスピーカー(市長・若者)と
市長からの話題提供

第2部 ワールドカフェ
「このマチで夢をかなえる」

平成30年
12月2日(日)
14:00～17:00
[申込締切] 11月15日(木)

八戸ポータルミュージアム はっち
1F はっちひろば

対象 高校生から40代までの方
定員 40名程度
参加料 無料

八戸市で活躍するゲストスピーカーと市長の話聴き、カフェのようなリラックスした雰囲気の中、柔軟な発想で「マチの魅力」や「今後のマチ」、「これからの自分」について率直に話し合うイベントです。自分のこと、マチのことをみんなで話し合いませんか。ぜひ、ご参加ください。

トーキングカフェ (活躍する女性達と市長とのトーク)

女性ロールモデルの紹介により女性のキャリアアップ意欲の向上を図るため、活躍する女性達と市長とが公開での意見交換を行うもの（H22年度～）



内 容

= 第8回トーキングカフェ =

**女性の開業が
八戸の明日を
ひらく**

入場無料
申込不要

9/30(土) 八戸ポータルミュージアム はっち
14:00～15:30 1F はっちひろば

パネリストは、八戸市が実施する女性チャレンジ講座「女子力向上ゼミナー」の修了生。開業にまつわるお話のほか、女子力アップの「技」のプレゼントもあります！

◎パネリスト



◎コーディネーター 小笠原 ちえ子さん (BeFM パーソナリティ)

主催：八戸市

【H29.9.30 開催の様子】



＜これまで＞

- ・被災者支援
- ・スポーツ
- ・地域づくり
- ・リケジョ
- ・開業 等
- 幅広い分野のテーマで実施



女性チャレンジ講座「女子力向上ゼミナー」



女性の視点やアイディアを活かして地域経済・社会の活性化を図るため、今後の活躍が期待される女性に対して、ビジネススキル習得の機会を提供する講座（H23年度～）

フレーム・特徴

- 対象者は、20～40歳代女性で、八戸圏域で働いている方又は八戸圏域在住の方
- 毎年25名程度募集
（計50名程度で開催）
- 7回／年×2年間の講座（登録制）
- 最後は、受講生から市へ企画提案
市長及び識者からのコメント有り
- 市長から「修了証書」等の交付

講座の様子（H29）



企画提案発表会の様子（H29）

講座内容

【H30年度】

- ①開講式・レジリエンス（逆境力）研修
- ②整理力研修
- ③行政講座（施設見学）
- ④おもてなし力向上研修
- ⑤企画提案力研修
- ⑥フォローアップ研修
- ⑦企画提案発表会・修了式

目指す姿

- 職場等における女性の活躍と積極的登用の促進
- 職業や業種を超えての受講者間のネットワーク構築



住民活動保険事業(H30年度～)

圏域住民による町内会活動やボランティア活動など公益的なまちづくり活動を広く支援し、まちづくりの主体である住民が安心して活動に参加することができる環境の構築を図る。



住民活動保険事業

圏域の全住民を対象に、住民が行う公益的なまちづくり活動中の傷害事故や賠償責任を総合的に補償。

特徴 1 八戸圏域住民を
広くカバー

特徴 2 住民の保険料負担なし

特徴 3 名簿登録不要

行政（圏域市町村）



八戸市が代表して
保険加入



保険会社



住民活動保険が、まちづくり活動中の傷害事故や損害賠償事故を補償



圏域のNPO
・町内会活動

対象となる活動例
・清掃、ごみ拾い
・公園の草刈り
・防犯活動
・子育て支援活動
・教育支援活動

など

ご清聴ありがとうございました。



いかずきんズ